

# 介護科（中部）①

介護等に関する知識・技術及び視覚障がい者等の外出支援に必要な援助法を学び、介護職員初任者研修と同行援護従業者養成研修の資格取得を目指します

## 【募集期間】

令和6年5月27日（月）～令和6年7月3日（水）

応募対象者	公共職業安定所に求職の申込みを行い、公共職業安定所長から受講指示、受講推薦又は支援指示を受けた方
募集人数	13名 ※応募者が定員の半数に満たない場合は、訓練を中止することがあります。
応募方法	最寄りの公共職業安定所の窓口でご相談の上、入校願書に本人写真（縦4cm×横3cm）を貼付して提出してください ※入校願書は公共職業安定所にあります ※入校願書の個人情報は、選考及びその後の手続き以外には使用しません。また情報は厳重に管理し許可なく第三者に提供しません <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">募集締切後に産業人材育成センター倉吉校より受験票を送付します 7月11日（木）までに届かない場合は、倉吉校までご連絡ください</div>
入校選考	令和6年7月12日（金） 面接選考を行います 【会場】鳥取県立産業人材育成センター倉吉校（倉吉市福庭町2-1） ※オンライン選考になる場合があります
合否発表	令和6年7月17日（水） ※7月17日付けで郵送します

## 【訓練期間】

令和6年7月26日（金）～令和6年9月25日（水） 2ヶ月間  
基本的に9時30分～16時30分の6時間（土・日・祝日、8/13～8/15日を除く毎日）

## 【訓練場所】

株式会社ニチイ学館鳥取支店 倉吉教室（倉吉市山根583-3 サンヴェルツエ I 3F）

※駐車場の数に限りがあるため、できるだけ公共交通機関を利用してください

## 【お問合せ】

①鳥取県立 産業人材育成センター倉吉校	〒682-0018 鳥取県倉吉市福庭町二丁目1番地 電話 (0858) 26-2247 ファクシミリ (0858) 26-2248
②公共職業安定所 (ハローワーク)	倉吉: 電話 (0858) 23-8609 鳥取: 電話 (0857) 23-2021 米子: 電話 (0859) 33-3911 根雨出張所: 電話 (0859) 72-0065

※申込みの受付は②公共職業安定所で行います。管轄の公共職業安定所で相談の上、受講の申し込みをしてください。

<b>特 典</b>	①雇用保険受給資格者で一定の条件を満たしている方は、雇用保険等が給付延長される場合があります ②訓練期間中にお子様を保育所等に預けられる場合は、職業訓練生託児支援事業の保育料助成制度があります（対象：鳥取県在住者）
<b>経 費</b>	受講料は無料ですが、入校前にテキスト代（18,600円程度）が必要です テキスト代の支払い方法、金額等の詳細については合格通知に同封する文書をご確認ください 訓練生総合保険があります（加入は任意、保険料2,500円、振込手数料別）
<b>就 職</b>	公共職業安定所と連携し、就職相談等の支援をします 令和5年度 介護科（中部）① 就職実績 83.3%（令和6年4月末現在）

## 【 教 科 内 容 】

区 分	介護科(中部)①	総訓練時間数	221時間
(訓練目標) 1 介護職員初任者研修課程の技術を習得する 2 同行援護従業者養成研修課程(一般課程)の技術を習得する 3 接遇マナー、ビジネスマナーを習得する			
科 目	内 容	訓練時間	
コミュニケーション	敬語の知識 話し方・聞き方のポイント ケアコミュニケーション	10時間	
ビジネスマナー	第一印象の重要性 好感もたれる態度・動作 社会人としての一般常識	5時間	
就職支援	自己分析 応募書類の記入法 模擬面接 就業ガイダンス キャリアコンサルティング	13時間	
職務の理解	多様なサービスの理解 介護職の仕事内容や働く現場の理解	6時間	
介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護 自立に向けた介護	9時間	
介護の基本	介護職の役割・専門性と多職種との連携 職業倫理 安全の確保とリスクマネジメント	6時間	
介護福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度 障害者総合支援法及びその他の制度 医療との連携とリハビリテーション	9時間	
介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション チームのコミュニケーション	6時間	
老化の理解	老化に伴うところとからだの変化と日常 高齢者と健康	6時間	
認知症の理解	認知症を取り巻く状況 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 認知症に伴うところとからだの変化と日常 家族への支援	6時間	
障害の理解	障害の基礎的理解 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴 かかり支援等の基礎的知識 家族の心理、かかり支援の理解	6時間	
ところとからだのしくみと生活支援技術	介護の基本的な考え方 介護に関するところのしくみの基礎的理解 からだのしくみの基礎的理解	9時間	
振り返り	振り返り 就業への備えと研修終了後における継続的な研修	4時間	
課題解答、修了試験	課題解答、修了試験	9時間	
同行援護(基礎知識)	視覚障害者(児)福祉サービス、同行援護従業者の業務、情報支援と情報提供 代筆・代読の基礎知識、障がい・疾病の理解、障害者(児)の心理	12時間	
ところとからだのしくみと生活支援技術	生活支援技術 ・生活と家事 ・快適な居住環境整備と介護 ・ところとからだのしくみと自立に向けた介護 (整容 移動・移乗 食事 入浴・清潔保持 排せ 睡眠) ・死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	82時間	
レクリエーション体験	高齢者、障害者(児)を対象としたレクリエーションの体験的理解	6時間	
同行援護(演習)	基本技能、応用技能	8時間	
現場見学(模擬実習)	訪問模擬実習(3H×1日)、デイ模擬実習(6H×1日)	9時間	
合 計		221時間	

(訓練内容等が変更になる場合があります)

【この訓練で取得可能な資格】 ・介護職員初任者研修課程 ・同行援護従業者養成研修課程（一般課程）